（参考様式5）

従業者の勤務体制及び勤務形態一覧表

（　　年　　月分）　　サービス種類（　　）

事業所名　（　　）

常勤職員の勤務時間　　1日　　時間　　1週　　時間　　確認方法［就業規則・雇用契約書・その他（　　）］

（常勤職員の勤務時間は事業所の就業規則等を確認して記載してください。）　　［利用者数　　人（　　年　　月から　　年　　月まで）］

※「訪問介護相当サービス」のみ、上記に利用者数の前3月の平均値（小数点以下第1位を切り上げ）を記載してください。
介護保険法上の指定を受けていることをもって、同一の事業所が障害者総合支援法による居宅介護等（居宅介護、同行援護、行動援護及び重度訪問介護）の指定を受けている場合は、下記備考7により記載してください。

新規の場合は推定数を記載してください。

職種	勤務形態	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数	兼務先及び兼務する職務の内容
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
			＊																															

備考　1　＊欄には、当該月の曜日を記入してください。

2　申請する事業に係る従業者全員（管理者を含む。）について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。

3　職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B～Dまでを加えた数の小計の行を挿入してください。

勤務形態の区分　A：常勤で専従　B：常勤で兼務　C：常勤以外で専従　D：常勤以外で兼務

4　常勤換算が必要な職種は、A～Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。

5　算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。

6　10名未満で就業規則を作成していない場合は、常勤の勤務時間を定めて記入してください。

7　訪問介護等のサービス提供責任者が、居宅介護等のサービス提供責任者を兼務する場合は、上記利用者数に居宅介護等の利用者数を含めてください。